◆2022年5月の新刊　日本キリスト教団出版局

『季刊 教師の友』連載「子どもたちからのメッセージ」を単行本化

羽をやすめるとまり木で

「青少年の居場所 Kiitos」から

白旗眞生（しらはたまき） 著

1949年山形県酒田市生まれ。音大を卒業後、ピアノ教室を主宰し、子どもたちと関わる。1997年ルーテル学院大学に入学し、心理学を専攻。2007年より、東京都調布にある中高生の児童館「調布市青少年ステーション CAPS」の相談員として勤務。2010年「青少年の居場所 Kiitos」を設立、主宰し、現在に至る。

2022年
5月25日
刊行予定

生きづらさやさまざまな事情をかかえた若者があつまる場所、「青少年の居場所 Kiitos（キートス）」。その主宰者である著者が、キートスで出会う一人ひとりと深く関わるなかで感じたことを綴る。精神科医・石丸昌彦氏との対談「子どもたちの家族として」も収録。

四六判・並製・112頁・定価1,430円（本体1,300円＋税）

ISBN978-4-8184-1109-8　C0016

目次

まえがき

希望の光に向かって
それでも手を離さない
ともに社会に向き合って
ぬくもりゆえの混乱
自分は、自分！
力強く生きる
決断がもたらしたもの
自立して生きるために

関わりのなかでの気づき
生きる力
車でのひととき
やっと流れた涙
ふれあいとぬくもり
信じて待つこと
自分の心が見えない
背伸びしなくていいよ
子どもたちから教えられること

対談　子どもたちの家族として（白旗眞生×石丸昌彦）

あとがき